

最重点項目5（すべての授業で行うこと）

導入

①「単元(題材)名」「学習のめあて」「学習の流れ」を明示する。

展開

- ②一問多答になったり、児童の話し合いを促したりする発問をする。
- ③既習事項をもとに考える時間を設け、自分なりの考えをもたせる。
- ④全ての児童が自分の考えを述べる機会を設ける。

まとめ

⑤「学習のめあて」が達成できたか、自己評価させる。

重点項目5（授業内容に応じて行うこと）

導入

①児童の興味関心や、生活体験に基づく導入をする。

展開

- ②ワークシートやICTを効果的に活用する。
- ③体験的活動を取り入れる。
- ④「学び合い」の場面を設ける。

まとめ

⑤学習した内容を実生活や地域社会に生かす意欲をもたせる。

展開モデル

課題設定

見通し

自力解決

話し合い

発表・比較検討

練習問題

振り返り

次時予告

家庭学習

※反転学習へ